

事務事業名		商店街活性化事業		目標設定日	平成28年3月1日
				部・局	経済部
総合計画体系	基本政策	3	にぎわいと活力あふれるまちづくり	課・室	営業推進課
	政策	06	中心市街地の活性化	係	賑わい創生係
	施策	01	中心市街地活性化の推進	内線電話	256
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	7款	商工費	計上	
	項	1項	商工費	実施期間	
	目	2目	商工振興費	平成28年度 ~ 平成37年度	

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	商店街（中心市街地）各店舗	商店街（中心市街地）の活性化を図る。	
現状・課題	郊外の大型店に顧客が流出している。		
市が行う理由及びその根拠	その他	中野市店舗改修等支援事業補助金交付要綱 中野市活性化推進イベント支援事業補助金交付要綱	
事務事業概要	市商店会連合会活性化推進助成、商店街店舗改修、中野陣屋・県庁記念館特別展開催、中心市街地活性化推進及びなかのローズタウン開催の各事業への補助等を行う。		
平成28年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量
	市商店会連合会活性化推進助成事業補助金交付		1件
	商店街店舗改修等支援事業補助金交付		4件
	中野陣屋・県庁記念館特別展開催事業補助金交付		3回開催
	なかのローズタウン2016開催事業補助金交付		1件

事務インパクト	項目		単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	予算額	当初予算	円		7,631,000	8,131,000
補正予算		円			2,315,000	—
合計		円		7,631,000	10,446,000	9,561,000
決算（見込）額 A			円	4,530,923	10,446,000	—
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	円				
	市債	円				
	その他特定財源	円		598,000	598,000	598,000
H28は予算額	一般財源	円		3,932,923	9,848,000	8,963,000
職員数	正規職員	人		0.51	0.51	0.79
	嘱託職員	人				
	人件費 B	円		3,371,610	3,371,610	5,222,690
総事業費 A+B			円	7,902,533	13,817,610	14,783,690
市民1人当たりコスト			円	178	314	337

成果指標	アウトカム		平成26年度	平成27年度	平成28年度
歩行者通行量 （日曜：市街地10箇所）	目標		1,536人	1,659人	1,675人
	成果		1,659人	936人	—
歩行者通行量 （平日：市街地10箇所）	目標		2,790人	3,283人	3,315人
	成果		3,283人	2,622人	—
成果指標と目標値の設定理由	総合計画において、この成果指標と目標値を設定しているため。				

平成28年度の実施方針	拡充して実施	活動量	増やす	コスト	上げる	成果	上げる
	効果が上がるよう事業内容を工夫し、各事業を推進する。また、空き店舗のほかに既存店舗の来客者サービス向上等のための改修についても補助対象とし、商店街の活性化を図る。						

